

第10号

平成25年
夏号

地域医療支援センターだより

～ おかげさまで10周号 ～

“新病院長ごあいさつ”

※公立能登総合病院は七尾鹿島広域圏事務組合から七尾市に生まれ変わりました

七尾市 公立能登総合病院
院長 吉村 光弘
よしむら みつひろ

平素から当病院の運営に深いご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。このたび病院長の大役をおおせつかることになりました。私の専門は、関節リウマチ、膠原病、慢性腎炎で、原因不明の発熱や体重減少といった一般内科の患者さんも多数ご紹介いただいております。

金沢医療センター在任中は地域医療連携に携わり、県内初の地域医療支援病院の指定、病院のカルテや体温表がクリニックから閲覧できるシステムの導入・運用、最近では金沢市の在宅医療ネット、まもなく導入される石川県のネットワーク事業などに参加してまいりました。

今、能登地域が直面している医師不足、地域間の医療格差の是正には、一段と地域医療連携に重きを置いて取り組む必要があり、安定した患者さんを逆紹介させていただき、外来をスリム化し、急性期入院医療に特化していくことこそ当院の使命と考えております。緊急な受診や担当科に迷うような患者さんの紹介などには、ぜひ当副センター長坂本までお気軽に電話下さい。ご紹介いただいた患者さんは必ず一旦お返しいたします。また、「ここを変えたらいい」というご意見がございましたら、どしどしお寄せいただき、叱咤激励いただければ幸甚に存じます。みなさまから「能登総合病院が変わった」と言われるよう、不退転の決意で取り組んでまいります。

訪問看護係より

新メンバーのご紹介

地域医療支援センター
看護師
主任 伊徳 智恵美
いとく ちえみ

訪問看護係の新メンバーを紹介します。

外来勤務や病棟勤務を経て訪問看護係に配属になった伊徳智恵美主任。とても明るく前向きな女性で、看護のこととなると身振り手振りをまじえて熱く語ってくれます。趣味は、旅行や家庭菜園そしてパン作り。つい最近も家族で弾丸旅行をしてきたとか……。そんな伊徳主任は、行動力がありとても頼りがいのある人です。訪問看護係に新しい風を吹かせてくれることでしょう。（訪問看護係Dより）

専門・認定看護師による研修会開催報告

地域の看護・介護ケアの充実や学びを深めることを目的として、当院では専門・認定看護師による公開研修会を開催しています。毎年1月・2月・3月の第4木曜日に実施しており、看護師だけでなく、保健師や介護職など多数の参加がありました。今年度は、新たに緩和ケアについての研修会も計画中です。また、演題のリクエストも募集しております。



手洗いチェッカー
“洗い残しがおきやすい部位を体験”



於：能登病院 第3会議室
平成25年3月1日(木) 15時～17時

平成24年度 研修会内容

- 第1回 心肺蘇生・AED (1/24)**
救急看護認定看護師 大河 和美
小児救急看護認定看護師 稲田 早苗
- 第2回 うつ病・精神障害 (2/28)**
精神科認定看護師 岡浦真心子
櫻井 政照
- 第3回 感染予防策 (3/21)**
感染管理認定看護師 大井希美佳

～MSWのつぶやき～

医療福祉相談係

「のたうち回ってでもうちで死にたい」そう言っていた患者さん。入院してもその思いは強く、地域の先生や訪問看護師さん、ケアマネジャーさんは実現に向けてスピーディに動いてくださいました。さあ準備は整った、そこへ遠方に住んでおられる子どもさんが来られ、自分の意見や考えを患者さんに伝えました。結果、自宅での最期は実現しませんでした。また、ある患者さんの住む地域には疼痛コントロールや緊急時の往診をしてくれる医師が居ません。当院医師と訪問看護師が訪問することでなんとか在宅療養を実現でき、自宅で最期を迎えられましたが、当院だけで対応できるケースには限りがあります。また、「自宅で最期を迎えたい」と一旦は退院されたものの、自宅での生活は想像以上に心細く、再入院を希望された患者さんもいらっしゃいます。

当院では、週1回「緩和ケアカンファレンス」を開き、医師や看護師、臨床心理士やMSWなどの多職種がチームとなってがんの患者さんへの支援に取り組んでいます。限られた時間をどこでどのように過ごしたいか。「自宅で自分らしく家族と一緒に過ごしたい」と望みながらも、思うように動かない身体、痛み、苦しさで戦う毎日。日々揺れ動く患者さんの思いに寄り添おうとする過程で、私達は「自宅での最期」の実現には向き合うべきハードルがいくつもあることを実感しています。

患者さんの選択が前提でありながら、ご家族や院内外スタッフの思いにズレがあったり、安心できるサービスが十分に提供できなかったりと、支援の過程は山あり谷ありです。患者さんやご家族に寄り添う視点と共に、患者さんの思いが平等に実現できる地域医療のネットワーク作りなど、マクロな視点も持ちながら、私達MSWは退院支援を進めていきたいと思っています。

地域医療支援センターのモットーは”つなぐ・つながる・つなげる“です
院内外の皆様と手と手を取りあって繋がっていきたく思います。
皆様 仲良く仲良く！ よろしくお祈りします！